

うるかむ

WELCOME YAMAGATA! COMMUNICATION FREE PAPER.



山形に避難されている方へ伝えたいメッセージ

CONTENTS

- ・一面 常磐線 相馬―浜吉田間 開通! / 第40回上杉雪灯籠まつり
- ・From 山形 誰でも楽しめるスポーツ「輪投げ」にチャレンジ!
- ・From 宮城 名取市美田園「冬季カフェ」開催
- ・おすすめ情報 ・しあわせココロの作り方(52)
- ・[special Interview] 新庄市 菅原健児さん・菅原清子さん
- ・お知らせ ・司法書士さんに聞いてみよう
- ・レシビ ・団体紹介 ・編集部より

第80号

つながろう! ささえあおう!
復興支援プロジェクトやまがた
TEL 023-674-7311
E-mail kizuna@yamagata1.jp
発行数: 2,800部

寄稿

常磐線 相馬―浜吉田間 開通!

東日本大震災での津波による甚大な被害を受け、長らく分断されていたJR常磐線(相馬―浜吉田間23・2km)が12月10日、5年9ヶ月ぶりに開通しました。通勤通学の利用者が多く、これまでJRでは代行バスを運行して利用者の足を補ってきましたが、時間がかかることや



乗り継ぎの手間があるなど不便なため、一刻も早い再開が待たれていました。運転再開に伴い、内陸側に新設された3駅で記念式典が開催され、多くの人が訪れました。新地駅は地上駅、坂元駅・山下駅は高架駅として開業しました。笑顔で電車に乗り込む人、写真を撮る人、涙ぐむ人。それぞれが5年9ヶ月の思い

を胸に、新しい一歩を祝い、集いました。新地駅には安倍首相が訪れ、「この駅とともに町が見事に復興し、たくさんの方々がこの駅を通して新地町を訪れることを祈念します」と述べたほか、震災当日に新地駅で停車していた列車の乗客を速やかに避難させ、命を救った警察官にねぎらいの言葉をかける場面もありました。新しい駅舎内の掲示板には、津波避難経路と避難所までの距離や所要時間が明記されています。

残る運休区間の竜田(檜葉町)―小高(南相馬市)は、東京オリンピックピックまでには順次開通していく方針です。

新駅周辺では地元自治体が、新しいまちづくりを進めています。(M・S)



第40回上杉雪灯籠まつり

『上杉雪灯籠まつり』は、今回で40回を数え、米沢の冬の風物詩として多くの方々に親しまれています。当日は、まつりの原点でもある鎮魂祭や工夫を凝らしたステージイベント、米沢ゆかりの地の美味しいものが集うテント村物産展など、楽しいイベントが多数催され、雪灯籠と雪ぼんぼりのやわらかい灯りが幻想的な雰囲気を作り出します。

【日 時】 2月11日(土)、12日(日) (雪灯籠・ぼんぼり点灯 17:30～)
2月10日(金) (ブレ点灯 17:30～)

【会 場】 上杉神社境内・松が岬公園一帯

【入場料】 無料

【お問合せ】 上杉雪灯籠まつり実行委員会 TEL:0238-22-9607



※雪灯籠まつり会場には駐車場がございません。有料シャトルバスをご利用いただくか、付近の有料駐車場、または公共交通機関をご利用ください。

From 山形

誰でも楽しめるスポーツ 「輪投げ」にチャレンジ!



ます。「回すと入りにくい」「ヒザを使って投げる」などのコツも教わりました。

輪が入るたびに歓声上がり、思わぬ高得点が出たものの、「今のは練習です」と聞いてガッカリする人も。本番は3回の合計点で競いました。狙い通りに入らないもどかしさやプレッシャーもあり、自然体の人が点数を上げていました。3回目になるとコツもつかみ得点もアップし、トップは合計143点で女性が優勝しました。輪投げは少しだけ頭と体力を使いますが、誰でも楽しめるスポーツですね。次回開催が楽しみです。

※「花・はな会」：毎月第3水曜日 9時30分〜元木公民館にて開催しています。

12月21日(水)山形市の元木公民館にて避難者交流会「花・はな会」が開催され、「輪投げ」に男女14名が挑戦しました。小さい頃に経験はあれども、輪っかと盤面を久しぶりに見て、懐かしい人も多かったようです。



【お問合せ】
山形市社会福祉協議会
TEL: 023-645-8061
避難者生活支援相談員まで

From 宮城

名取市美田園仮設 「冬季カフェ」開催



宅や公営住宅などの住民が交流できるように、これまで毎日の様に交流会などの催し物を続けてきました。この日も冬季カフェが始まると「公営住宅が全て完成するまでの残り2年間、みんなで力を合わせて過ごしていきたいと思います。」と高橋さんは挨拶をされました。

会場では昼食に米沢の牛肉弁当や漬物、果物が振る舞われ、ライブではピアノとクリスマスソングの演奏されました。参加者はクリスマスソングのリズムに手拍子を交えて音楽を楽しみ、昼食の後は和菓子と抹茶を飲みながら「こんな美味しい抹茶は久しぶりに頂いた」とおしゃべりにも花が咲いていました。

12月17日(土)、宮城県名取市の美田園第一応急仮設住宅で山形の支援団体(一社)JASTTによるクリスマスイベント「冬季(ふゆ)カフェ」が開催されました。

この仮設住宅では現在もたくさんの方々が住んでおり、公営住宅の建設を待ち望んでいます。仮設住宅を取りまよめる自治会長の高橋さんは、震災によってご家族を失いましたが「残された人の役に立ちたい」と美田園第一仮設住宅の自治会長を引き受け、仮設住



借金と心の無料相談会

【弁護士による法律相談】

- ・収入だけでは返済できない
 - ・返済のために借金をしている
 - ・奨学金が返せない
 - ・病気で働けない
 - ・債務整理したい
 - ・弁護士費用がない…
- 返しきれない借金や生活資金不足でお悩みの方、震災により避難されている方もご相談下さい。

【保健師による心の相談】

- 借金のことで…
- ・眠れない
 - ・イライラする
 - ・毎日気分が落ち込む
 - ・つらい気持ちを聞いて欲しい

【ご予約・お問合せ】東北財務局山形財務事務所 理財課

電話：023-641-5201【相談専用】 受付時間：月～金（祝日を除く）8：30～12：00 13：00～16：30
電話がつながりにくい場合は023-641-5178（理財課）へ

「返しきれない借金」と「心」のこと、専門家に相談してみませんか？

【日時】3月6日（月）9：30～16：30

【会場】山形財務事務所（山形市緑町2-15-3 無料駐車場あり）

【相談無料・秘密厳守】

- ◆事前相談による【完全予約制】
- ◆申込締切 3月2日（木）16：30までに「相談会の予約」とお電話ください。
- ・遠方の方、当日不都合の方も下記常設相談窓口へお電話ください。
- ・「法律相談が必要かわからない」「少額だけど相談できる？」なども専門相談員が状況をお伺いします。
- ・「通話料金が気になる」方、当方から電話しますので安心です。



月の沢龍神冬まつり

参加者と地元住民と一緒に雪を楽しむイベントです。昼は巨大滑り台、スノーモービル等のウィンターアクティビティをお楽しみいただけます。夜は、雪上花火ショーや巨大かまくらに映し出される、プロジェクションマッピングのコラボレーション。イルミネーションやスノーランタンが作り出す幻想的な雪灯りをご体験いただけます。

【日時】2月18日（土）10：00～20：00

【会場】月の沢温泉北月山荘周辺（東田川郡庄内町立谷沢西山1-67）

【入場料】無料（屋台でのご飲食は有料となります）

【イベント】・巨大かまくら&すべり台無料開放

- ・うまいもの雪屋台
- ・寒中イワナつかみ取り
- ・雪上トレッキング
- ・アイスクリーム作り
- ・スノーモービル体験
- ・プロジェクションマッピング
- ・雪上花火ショー 18：00～

【お問合せ】月の沢龍神冬まつり実行委員会（庄内町商工観光課）
TEL:0234-56-2213

ふくしま就職相談会「就職セミナー・リターンズ！」

2～3月の「ふくしま就職相談会」は個別相談形式で開催します。また、これまでの「就職セミナー」の内容も、もう一度ご確認いただけます。お聞きになりたい内容で、個別相談にお申し込みください。就労形態や勤務地は問いません。山形でお仕事をしたい方もぜひどうぞ。みなさまの転職・再就職を力強く応援します！

【日時】2月16日（木）3月16日（木）
13：30～15：30 個別相談

【会場】山形市避難者交流支援センター

◆これまでのセミナー内容

- ①「転職・再就職に必要なこと」
 - ②「応募書類の書き方」
 - ③「求人票の読み解き方」
 - ④「面接の受け方」「模擬面接」
- ※雇用保険受給中の方が参加された場合、求職活動実績になります。（利用証明書を発行します）

【お申込み】

山形市避難者交流支援センター TEL：023-625-2185

シェア
コラム

しあわせコロのつくりかた
52

2017年、新たな年が和らぎの光溢る喜び多き年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、私は元旦にこんな言葉をいただきました。『自らが和らぎの心にて調べてあらば、いさかいは避けて通ることのできる。一人一人のその在りようこそが、世界の平和へと繋がりゆくこととなる』。

夢物語のような理想と感じるかもしれませんが、一人の意識が変わることで、周りの人たちの気付きが生まれるならば、いつしかその連鎖は大きな波となり、繋がりが、輪となり、まあい世界を生み出すことのできるようになるかもしれません。

『自らの優しさに素直になる』それこそが己の魂の光を存分に輝かせてある状態です。それだけで、すでにこの世に役立つ自分になっているのです。

カウンセラー・スピリチュアルケアアドバイザー 志村友理
カウンセリング・ルーム メール相談：ryokusuinomori@yahoo.co.jp



Special Interview

新庄市 自家焙煎珈琲の店 bino (ビノ) 店長

すがわら けんじ
菅原 健児 さん

焙煎士・SCAJ認定コーヒーマイスター

すがわら きよこ
菅原 清子 さん



Q 震災の時はどこで過ごしていましたか？

(健児さん) 新しい事業の準備時期で、当時3歳の娘と自宅にいる時に地震に遭いました。家具も壊れていくほどの大きな揺れの中で、もうダメかと思つたほど怖かつたです。震災が無ければ野外活動の事業を立ち上げる予定でしたが、震災があつてできなくなりました。

(清子さん) 当時は養護学校の教員をしていて、卒業式を終えた後に地震がありました。その日は家族と避難所で一夜を過ごしました。すぐに学校が避難所になる連絡が入り、運営の手伝いをしていました。原発事故の後には、猪苗代や実家のある新庄市に一時的に避難しましたが、4月に郡山市に戻り、教員の仕事を続けながら避難できる場所を探しました。23年10月から山形県南陽市に避難して、それから約1年半は避難先から郡山まで新幹線通勤を続けました。南陽市は町内のイベントも多くて、近所の方にも良くしてもらい、住みやすい場所だつたと思います。

Q 珈琲店を始めるきっかけは何ですか？

(清子さん) 体育教員でバドミントンを専門に指導していました。家族が増え、忙殺していく日常に疑問を持ち始めていました。そして震災を経験し、自分のなかの価値観が変わり「夫婦で好きなことを仕事にしよう!」と決断しました。南陽市で避難

者支援相談員の仕事をしながら、コーヒーマイスターの資格をとり、東京のカフェバツハで焙煎の勉強を始めました。

Q どんなお店にしたいですか？

(清子さん) まずは色んな人が垣根無く、来てもらえるお店にしたいです。そしてたくさんの方に、香り高くてよいコーヒーを知って欲しい。このコーヒーで新たな繋がりが持てたり、「よし、がんばろう」と次の活力が生まれるようなお店にしたいと思つています。

(健児さん) 双眼鏡 (binocular) の頭文字から「双」という意味のbino (ビノ) という店名を付けました。二人で頑張つて、「あの店主に会いに行こう」と言ってもらえる様なお店にしたいです。お店のスペースを将来は展示に使える様にしたリ、コーヒー教室をしたり、やってみたい事をどんどんしていきたいです。



避難者の方へのメッセージ

(清子さん) お店は始めても、福島に戻るかもしれないし、戻らないかもしれない。決めていくのはこれからです。一つ一つ、自分たちの出来る事をしながら決めていきたいと思つています。

(健児さん) 自分の中の軸はしっかり持つようにしてきました。あとは、家族が笑つてくれる事が一番大事。色んな人にお店に来てほしいです。新庄まで足を延ばす機会がありましたら、是非お越しください。お待ちしております。

1月28日オープン!【自家焙煎珈琲の店 bino】
住所: 〒996-0032 山形県新庄市上金沢町 4-7
TEL / FAX: 0233-32-1188
営業時間: 9:00 ~ 18:00 定休日: 不定休
ホームページ <http://coffeeya-bino.com/>



お知らせ

<山形県> 山形県内住宅移転支援事業費補助金のお知らせ

東日本大震災等により、福島県の避難指示区域以外（平成 27 年 6 月 15 日時点）から山形県内の応急仮設住宅等に入居している避難世帯のうち、応急仮設住宅等の提供期間終了後も引き続き県内の民間賃貸住宅等へ転居し、避難を継続することが必要な世帯に対し、円滑な生活再建を図ることを目的として補助金を交付することとしましたのでお知らせします。

◆補助対象経費：平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日までに行う引越して、次の経費が対象となります。

- ①家財道具運搬のための引越業者による運送費用
- ②家財道具運搬のための運搬車両のレンタル費用
- ③②で給油を要する場合の費用

◆収入要件：月額所得 21 万 4 千円以下を満たす世帯

◆補助額：対象経費の実費額又は 1 世帯当たりの上限額のいずれか低い額。

上限額は複数人世帯 5 万円・単身世帯 3 万円

◆申請時期：引越し日の 10 日前又は平成 29 年 3 月 10 日（金）（必着）のいずれか早い日

【お問合せ】 山形県復興・避難者支援室 TEL：023-630-3100

詳しくは、山形県ホームページ「平成 28 年度 山形県内住宅移転支援事業費補助金交付要綱」をご覧ください。



<石巻市> 復興公営住宅等移転（引越し）補助金のお知らせ

◆対象者：半壊以上の判定を受けた被災者であって、応急仮設住宅等に入居していた世帯のうち、応急仮設住宅等から市内の復興公営住宅等、又は市内の民間賃貸住宅等に移転した世帯で、応急仮設住宅等の退去の手続きが完了している世帯。

<ただし、以下のいずれかに該当する場合は対象となりません>

- ・応急仮設住宅等から持ち家に移転した世帯
- ・がけ地近接等危険住宅移転事業に係る補助金の交付対象世帯
- ・防災集団移転促進事業に係る補助金の交付対象世帯
- ・東日本大震災被災者住宅再建事業の補助金の交付又は交付決定を受けている世帯
- ・東日本大震災被災者危険住宅移転事業の補助金の交付又は交付決定を受けている世帯
- ・生活保護受給世帯
- ・市税に滞納がある世帯（市民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税）
- ・暴力団員等がいる世帯
- ・他の地方公共団体による同様の補助金の交付対象世帯
- ・石巻市外へ移転した又は移転しようとする世帯
- ・公共事業による公共用地の取得に伴い、動産移転補償がなされている世帯

◆補助額：10 万円（1 世帯につき 1 回限りの定額補助）

◆申請期間：平成 26 年 7 月 1 日～（平成 23 年 3 月 12 日までさかのぼって適用）

【お問合せ】 石巻市 生活再建支援課 TEL：0225-95-1111（内線 4761～4768）



詳しくは、石巻市ホームページをご覧ください。



知ってねんど

司法書士さんに聞いてみよう すまいのひとことアドバイス

住まいの契約や手続きなどに詳しい司法書士さんから、借上げ住宅が退去になる方へ向けて一言アドバイスをいただきます。

【原状回復・修繕】

今回は、現在住んでいる物件の契約終了にあたり、原状回復、修繕等についてすこし考えてみましょう。

原状回復とは、「賃借人（今回の場合は入居者である皆様）の居住により発生した建物価値の減少のうち、賃借人の故意（『わざと』）・過失（『うっかり』）、善管注意義務違反、その他通常の使用を超えるような使用による損耗・毀損を復旧すること」であり、「賃借人が、借りた当時の状態に戻すものではない」と国土交通省「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン（再改訂版）平成 23 年 8 月」では示されています。

通常の利用による損耗は、大家さんが受け取ってきた賃料でまかなうべきである、というのが一般的な考え方ですので、大家さんから原状回復費用を求められた場合は、その明細について説明を受け、必要があれば司法書士等へアドバイスを求めるのもよいと思います。法テラスの契約司法書士、契約弁護士であれば、無料相談が受けられますので積極的に利用してみたいはいかがでしょうか。

また、現在の借上住宅については、山形県から大家さんへ「退去修繕負担金」が 6 万円を上限として支払われており、退去に当たったの返還、清算等を行わない、いわゆる「渡しっきり」のお金があります。その点との兼ね合いも踏まえた話しをすると良いかもしれません。



【山形県司法書士会】〒990-0021 司法書士会館 山形市小白川町 1 丁目 16-26 TEL：023-623-7054

ひと休み

具だくさんの納豆汁

レシピ提供：在来作物案内人 鈴木淳子さん

<材料>

- 納豆 2パック (80g)
- 芋がら 5g
- 油あげ 2枚
- 木綿豆腐 1/2丁
- 平こんにゃく 1/2枚
- なめこ 100g
- 里芋 80g
- ゴボウ 20g
- せり 1/2束
- ネギ 1本
- だし汁 5カップ
- みそ 70g

<作り方>

- ① 納豆は、すり鉢ですりつぶす
- ② 芋がらはお湯に入れて少しやわらかくなったら、揉み洗いで1cmの長さに切っておく。ゴボウは、ささがきして水にさらす。里芋は3mmぐらいの厚さに切って塩でもんで水で洗ってぬめりを取る。油あげは湯どうして1cm角に切る。
- ③ 豆腐、こんにゃくは1cmのさいの目切り、ねぎは小口切り、せりは1cmの長さに切る。③、鍋にだし汁と②を入れて煮る。里イモがやわらかくなったら油あげこんにゃく、なめこを入れて煮る。
- ④ ③が煮えたら、みそ、納豆、豆腐を入れて煮る。最後にねぎとせりを散らす。



☆ブログ「鈴木淳子の楽しむ食育」もご覧ください♪

<http://ameblo.jp/hanamizuki-junko/>

団体紹介

学び場プラス



学び場プラスは、経済的な理由などで塾に行けない子どもたちに、無料で学習支援と居場所を提供している山形大学の学生サークルです。現在は約30人の学生で活動しています。生徒は毎週20名程が参加してくれています。

学び場プラスは、ただ勉強を教えるだけのサークルではありません。学校生活の話や趣味、普段聞くことのできない大学生活の話などをして、生徒と大学生の間に信頼関係を築きます。そうすることで、わからないことも遠慮せずに聞いてくれるような学習環境を作ろうと考えています。生徒の中には、「楽しかった!!」「また来週も来ます。」と言ってくれる子もいて、その姿を見るたびに自分たちも嬉しい気持ちになります。

小学生・中学生・高校生の皆さん私たちと一緒に勉強しませんか?みなさんの参加をお待ちしております。

※活動へ参加される際には、自分の学校の宿題やテキストなどをご持参ください。

【活動場所】山形県社会福祉協議会 山形市小白川町二丁目3番31号

【活動時間】毎週土曜日 17:00~20:00 【参加費用】無料

お問い合わせ
はこちら

学び場プラス

代表 安孫子 知樹 (あびこ かずき)

TEL:080-5739-6147 E-mail: manabiba.plus@gmail.com



支援センターのサイトをご覧ください → <http://kizuna.yamagata1.jp/>

編集部より

みなさまからの情報をお寄せください!

詳しくは復興ボランティア支援センターやまがたへ



次号は2月15日 発行です

情報提供や寄稿は、
2月1日までに
お寄せ下さい。
お待ちしております!



避難者向けフリーペーパー「うるかむ」

発行元：つなごろう! ささえあほう!

復興支援プロジェクトやまがた

〒990-2412 山形県山形市松山三丁目14番69号

「復興ボランティア支援センターやまがた」

TEL 023-674-7311 FAX 023-674-7312

E-mail kizuna@yamagata1.jp

WEB <http://kizuna.yamagata1.jp/>

* 以前から気になっていた、仙台のせり鍋をようやく食べる事ができました。美味しく食べるにはせりの根つこの泥を丁寧にとすこと。本場の味は美味しかったです。(正)

* PCの誤変換にうんざり気味。「山形市」は毎回「山形氏」。「委託内容」は「痛くないよう」から微動だにせず・・・少しは学習して欲しいなあ(結)

* binおさんの珈琲を頂きました。美味しかった!煎りたての新鮮な珈琲豆は、幸せな香りがしますね。(多田)

* 初詣でおみくじをひいたら「吉」「焦らずに、着実に進め」だそうです。本年もよろしく願います。(海)

facebook



<http://www.facebook.com/fvsc.yamagata>

つなごろうNET

<http://tsunagarou.net/>



「うるかむ」に掲載されたこれまでの記事のすべてと、リアルタイムなおすめ情報、イベント情報、支援団体情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。